

発行日 2019.1.13

第345号 画像NEWS 愛宕地区社協 発行元 広報部

件名 平成31年消防出初式 1月13日(日) 岩国市消防団東方面隊愛宕分団

平成31年岩国市消防出初式が、横山河川敷グラウンドで約1500名の消防関係者が集い、愛宕分団(分団長 菱田満)からも団員と消防車両が参加し、ことし1年の防災を誓いました。

式典で福田市長は昨年の7月豪雨を踏まえ、「いつ、どこで災害が起こるかわからない中、災害に強いまちを皆さんと共に作っていききたい」と式辞。そのあと、永年にわたり消防活動に尽力された消防団員らが表彰されました。地域の安全・安心のため地域防災力は、近年、予測をはるかに超える土砂災害などに対し、最も重要な課題です。

式典終了後、団員らは堂々と分列行進に臨みました。そのあと錦帯橋下河原に移動し錦帯橋をバックに一齐放水のアクションが行われ、多くの市民が見守りました。新春の風物詩の一つになっています。

なお、団員の方々は、日頃は仕事をされながら、有事の際には住民の皆さまの生命と財産を守るという強い郷土愛と責任感により献身的に防災活動に携わっておられます。

